



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019年度 高山中央RC会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるろ

◇ 会長 高原 清人 ◇ 幹事 岩本 正樹 ◇ 会報委員長 道下 利一 ◇ 会報当番 久々野国良

創立 1991年5月20日

事務局 高山市本町1-2 (飛騨信用組合本町サテライト出張所3階)
TEL:0577-36-0730 / FAX:0577-36-1488

例会場 ひだホテルプラザ3F / TEL: 0577-33-4600

例会日 毎週月曜日 PM12:30～

H P <http://www.takayamacrc.jp/>

出席報告

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1207回	56名	55名	44名		80.00%
前々回 1205回	56名	55名	46名	4名	90.91%

- 点 鐘 会 長 高 原 清 人
- ロータリーソング 奉仕の理想
- 高山中央ロータリークラブ職業倫理基準
- 本日のビジター

岐阜ロータリークラブ 上杉 千文 様
平塚湘南ロータリークラブ 杉崎 一雄 様

- 会長の時間 会 長 高 原 清 人

皆さんこんにちは、高山祭も初日こそ雨が降りましたが、二日目はお祭日和となり盛大のうちに終了いたしました。祭には間に合いませんでしたが、いま桜が満開の高山であります。お花見に行かれた方もおいでのことと思いますが、いかがでしたでしょうか。



また統一地方選挙後半戦も昨日終わり、高山市議会議員に当クラブの渡邊甚一さんが見事当選を果たされました。今後ともより一層高山市政発展のためにご活躍をご祈念申し上げます。

さて私の任期も残すところ後2ヶ月となりました。去る4月14日には地区研修・協議会が三重県の津で開催され、もう次年度が動き出していることを実感して参りました。会長の職務をここまでやって来られましたのは、会員の皆様方のご理解、ご協力の賜物と感謝いたしております。これと言ったとりえも無く、かといって知恵も無いこんな私を支えて頂き誠にありがとうございました。

とは言え、まだ2ヶ月も任期が残っており、まだ幾つかの課題も完遂されておられません。そこで会員の皆様には是非ともより一層のお力添えのお願いがございます。

それは、5月に入ると数々の事業を計画しております。始めに5月16日には「出前講座」を予定しております。長瀬委員長を始めとする青少年奉仕委員会の皆様には大変お世話をお掛けいたしますが、今年度は中山中学校と言うことで、最

低でも24名の講師の方が必要になります。このプログラムは青少年健全育成のため、当クラブが発案し作り上げたプログラムであります。職業人である我々ロータリアンが、職業の重要性や大変さ或いは子供の頃の夢などを自分の言葉で語っていただくことで、生徒達の心にインスピレーションの灯火をつけて頂きたいと願っております。

そして5月20日は新緑例会となっておりますが、それに先立ちロータリーデーの一環として、中橋周辺の清掃活動を行いたいと思っております。親睦活動委員会と社会奉仕委員会タイアップで進めて頂く予定でございますが、植木委員長並びに今井委員長を始め委員会の皆様にはお世話をお掛けいたします。この活動はRCのイメージの向上を図ると共に、RCの認知度を高める目的で行われるものです。春の祭から一ヶ月程経過しておりますが、団子の串等の細かいごみが回収できることと思います。清掃活動で一汗かいておいしいお酒を飲みましょう。

さらに、5月25、26日のいずれかに本町3丁目歩行者天国イベント会場にて、これもロータリーデーの一環として、当初より計画しておりました、「ポリオ撲滅募金」活動を実施したいと思います。

本町3丁目と言うこともあり、今井さんにはお世話になっておるところではありますが、主体は中田委員長を始めとするロータリー財団委員会にお願いする予定であります。

ロータリーは30年以上、ポリオを世界から撲滅するための活動を続け、大きな進展を遂げてきました。世界ポリオ撲滅推進活動を立ち上げたパートナーとして、ロータリーはポリオの症例を99.9%減らす貢献をしてきました。

現在も野生型ポリオウイルスが存在する3カ国からポリオを完全に無くし、ほかの国々をポリオのない状態に保つことが重要です。撲滅活動を今ストップした場合、10年後には年に20万人もの子どもがポリオによるまひ障害に侵される可能性があります。

ポリオ撲滅まであと少しですが、まだ完遂したわけではありません。予防接種や監視活動のために現在も資金が必要とさ

れています。当クラブが実施するこの募金活動でポリオ撲滅の実現にさらに近づくことが出来ると思います。

以上のように怒涛の5月の事業計画となっておりますが、是非共皆さんのご理解、ご協力を重ねて宜しくお願い申し上げます。

平成も残すところあと一週間余り、やることなす事全てが平成最後となっていきます。ただ月が変わるだけなのにも思っている自分もいますが、残る平成を有意義に過ごし、来る令和に希望を膨らませ、仕事にロータリー活動に邁進していきましょう。

● 幹事報告

幹 事 岩本 正樹

■ RI 本部より

・ザ・ロータリアン誌

■ 国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・韓国派遣報告書

■ 高山ロータリークラブより

・例会変更について

5月2日(木)休会 法定休日

5月30日(木)→6月2日(日)上高地 新緑家族例会

・「第42回インターアクト年次大会」開催のご案内

日時：8月4日(日)～5日(月)

■ 高山西ロータリークラブより

・例会変更について

5月3日(金)休会 法定休日

5月17日(金)→19日(日)スカイパーク遊歩道修繕例会

5月31日(金)→6月2日(日)白川郷 新緑例会

■ ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 229

◀ 高山市青少年育成市民会議より ▶

・平成31年度総会のご案内

日時：5月31日(金)19:30～

会場：高山市役所 市民ホール

◀ 飛騨高山国際会議より ▶

・平成31年度総会のご案内

日時：4月23日(火)15:00～

会場：高山市役所 会議室

◀ 高山市都市提携委員会より ▶

・定例会結果報告書

◀ 会報 ▶

・下呂RC ・美濃加茂RC



あいさつ

平塚湘南ロータリークラブ 杉崎 一雄 様

本日は一人でお伺いをいたしました、友好クラブの締結から20年が経ちました。当時私が会長を務めていて、ロータリーのネットワークの構築が大切だと先輩から言われ、どこかのクラブと友好クラブの締結をしようと思い1991年設立のクラブを探し、また平塚市役所などと相談したら、友好都市として、花巻市と高山市が平塚と友好都市の締結をしているが、花巻市とはすでに民間団体も交流をしているので、高山市と民間団体として高山のRCクラブと友好クラブとして交流してもらえれば非常にありがたいとの意見をいただき、早速、高山中央RCに電話をしました。すると当時の溝際会長から非常に良い返事をいただいたのですが、はじめはお互いに友好的ないい関係を作ってから、正式な友好クラブの締結をしようということになって、お互いが15周年の時に正式な友好クラブを締結いたしました。最近、フィリピンからも友好都市の締結の話がきているが、高山中央RCさんとの締結のことを参考にして、いきなりは正式な友好クラブの締結をしないで、まず友好関係を深めてから正式な締結をするように勧めております。

どんな関係でも20年もたつといろいろな問題も出てきますが、当平塚湘南RCは、最近では若い会員も積極的に高山中央RCさんとのイベントにも参加をしてくれ、私としては、今後もますます、この関係が30年・40年と続くことを希望しておりますので、今後もよろしく願いたします。

● 地区研修・協議会報告

会長エレクト 坂之上 健一

先日、4/14三重県総合文化センターにおいて2019-2020年度の地区研修・協議会があり出席者は高山祭の関係もあり少なかったのですが7名参加してまいりました。次期会長・幹事の初仕事となり全ての段取りは次期幹事の堀口君が整えてくれました。

行きのバスの中では皆様に次年度地区協議会は当クラブが主となり開催する事となりますのでしっかりと見てきてほしいと、それぞれ役割分担をお願いし会場へ向かいました。当初の予定時間より早く着いたため、食事を済ませ高原会長の計らいで館内のレストランでコーヒーとスイーツをご馳走になり心身ともにゆとりをもって会場入りする事が出来ました。今まであまり地区協議会を真剣に見ていなかった事もあり今回は良いところも悪いところも色々と参考にし次期地区協議会に活かしたいと思ひ見てきました。終了後は津市内の居酒屋で懇親会を開き皆さんで盛り上がり帰路につきました。朝早くから夜遅くまで皆さん大変お疲れさまでした。



● 公共イメージ部門報告

岡崎 壮男

私は、次期広報／雑誌／IT委員会の委員長という事で、平成31年4月14日、三重県総合文化センターで行われた地区研修・協議会に参加させていただきました。



開会セッション、第一セッション（次期RIテーマと地区活動方針）ガバナーエレクト辻正敏さん、第二セッション（分科会）、閉会セッションとなっていました。私は、閉会セッションは欠席して、早目に列車にて帰宅しました。

この地区研修・協議会における公共イメージ分科会に参加しましたので、ここでの事をお伝えします。

始めに、公共イメージ委員会委員長の土川東さん（岐阜加納ロータリークラブ）が、ロータリーの戦略計画のうち戦略的優先項目の中に公共イメージと認知度の向上とあり、これがロータリーにとってなぜ重要かという点、①より多くの人材が集る②意欲の向上につながる③活動が活発化するこの三つのことにより、ロータリーの可能性を拡大することに確実につなかせ、また、会員増強にもつながると説明されました。

次に、どのようにして公共イメージと認知度の向上を図るかという点、①私たちロータリアン自身の行動、即ち、ロータリアン一人一人が公共イメージを正しく広める大使になって行動することです。たとえば、ロータリーとは何ですかと問われたら、職業奉仕の理念を基礎とし、世界的なネットワークで繋がって、また、人道奉仕を実践していると説明しますと言っていました。

続いてさらに具体的な公共イメージと認知度の向上をはかるため、岐阜加納ロータリークラブと多治見ロータリークラブの取組について説明がありました。

岐阜加納ロータリー杯ジュニア交流サッカー大会の開催、ジュニアゴルフトーナメント大会の開催、天文教室開催、ケーキ作り開催など、多治見ふるさとしごと塾ということで小学生を対象に中学生ボランティアとともに、仕事の説明、体験並びにミニコンサートを150名の小学生を招いて行ったと説明がありました。いずれも、中日新聞、岐阜新聞、中部経済新聞に取り上げられていました。

最後に高山中央ロータリークラブにおいても、奉仕プロジェクト委員会が親子体験教室を、青少年奉仕委員会が中学校での出前講座を毎年行っていますので、新聞社に取材に来ていただいて、掲載して頂くよう強くお願いしたいと考えています。



● 青少年奉仕部門報告

熊崎 元康

今回、地区研修協議会の青少年奉仕分科会に参加させていただきました。昨年度は青少年交換研究委員会として、本年度はインターアクト研究委員会として2年連続で参加しました。奉仕部門については昨年度下田さんが発表された出前講座と、高校生を対象にした、職業講話について話がありましたが、この事業に関しては中央クラブは先行していると実感でき、とりわけ皆様に報告は、ないと思います。問題はインターアクトクラブについてです。2年も研究するわけですから、大変なことなのですが、高原さん、坂之上さんの意向を踏まえクラブとして、現状の共同スポンサーから単独スポンサーに変更する可能性を研究するという事は、簡単に言うとインターアクトクラブの設立ということになります。「本当にいいの」と聞きたいくらいですが、前向きな姿勢を取り進みたいと思います。

さて、地区の現状は、37校のインターアクトクラブを35校のスポンサークラブで支えているそうです。大事なところは2010年に岐阜サンリバーRCが海津明誠高校のスポンサーとなり、インターアクトクラブ設立して以来、この地区では9年以上新しいインターアクトクラブが出来ていないということです。他のクラブがどの様に考えているかは全くわかりませんが、この数年で行動するならば、地区には大きな刺激になると思われれます。最後にもう一点、ロータリーアクトクラブについてです。当日カウンセラーとしてバスターガバナーの岡田さんが、話して見えたのですが、三重県のあるクラブは地元のサッカーチームの選手と連携してロータリーアクトクラブの運営を考えているようです。高山にも現状はよく解りませんがブルズというハンドのチームがあり地元の活性化を考えると、彼女たちを表現は悪いですが、有効活用するのも手法として有りではないかと、考えさせられました。

以上 地区協の報告とします。

次期幹事 堀口 裕之

みなさんこんにちは、先日参加させていただきました地区研修・協議会についてお話しさせていただきます。



辻正敏ガバナーエレクトは2019-20年度のテーマについて日々のロータリー活動を通じて、より多くの人々が手をつなぎ、より良い変化のために、さらに心を一つにして行動しましょうとお話しされました。そこに至る背景として昨年度過去最大の退会者を出した事実があります。会員の減少は、組織としては大変な問題で、職業分類を強化して会員を増やし、新しいクラブを作らないといけない。そして子供たち、若い人たちをもっと大切にしなければならぬ。ロータリーのリーダーシップの道をもっと歩きやすくしなければならぬ。そして国連などと手を組む

ことも必要と話されました。
増強や拡大ではなく、成長することが大切だと言われました。そのガバナーエレクトの言葉をうけて第2セッション分科会では田中雅昭委員長の代わりに会員基盤強化分科会に参加して地区内会員増強状況について「毎月の実績経過報告」の説明を受け、委員長による「会員増強・維持・退会防止に向かって」のお話を聞かせていただきました。

● 米山記念奨学金部門報告

前越 路子

米山記念奨学金部門では、米山奨学会について、奨学生の世話について、寄付金のお話でした。奨学生のお世話については、青少年交換と認識が違うので誤解のないようにとのお話でした。米山記念奨学会は、貧



しい学生の支援が目的ではないことなど単純な奨学制度ではないことなどの説明がありました。当クラブは、レ.パンチ君の世話をさせていただいた経験がありそのことが米山奨学生とはどんな学生たちかについて、理解を深める一助となっていると思いました。今後5年に一回は、奨学生のお世話をすることになるそうです。

また、寄付金についてですが、普通寄付金と特別寄付金があり米山月間でお願ひするのは特別寄付金になります。また、今年もお願ひすることになりますので、よろしくお願ひいたします。



◀ ニコニコBOX ▶

久しぶりです。岐阜では桜が散ってしまいましたが、飛騨の宮川堤で満開の桜を見ますと感動します。今後ともよろしくお願ひ致します。

岐阜RC 上杉 千文 様

高山中央RCとのお付き合いも早いもので20年になりました。これからもよろしくお願ひします。

平塚湘南RC 杉崎 一雄 様

岐阜RCの上杉千文様、平塚湘南RCの杉崎一雄様のご来訪を歓迎致します。

理事役員一同

杉崎さん、お久しぶりです。平塚湘南RCには、いつもお世話になりありがとうございます。みんな歳をとりましたがこれからも元気にロータリー活動に頑張りますよ。

平林 英一

最近スマホに変えてラインを始めた高山西RCの田中さんが、「このごろ純ちゃんのコニコが無い」とメールが来ました。高山祭りの15日、昼から休みだったのでロータリー事務所に行ったら誰もいませんでした(涙)のコニコ。

高木 純

昨日は「はぐるま会」にて何十年ぶりに同伴競技者に恵まれ、ハンディーに恵まれ、ほんの少しの実力にも恵まれ、優勝することが出来ました。ほんの少しのおすそ分けをニコニコに。

中田 一男

先日の結婚記念日には、キレイな花を頂きありがとうございました。

下田 徳彦

先日の地区研修協議会お疲れ様でした。楽しく学ばせて頂きました。

高橋 厚生

本日、早退させていただきます。申し訳ありません

永井 信次 鷲塚 英雄 二木公太郎